

平成22年度収支予算書

(単位:千円)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

I 事業活動収支の部

科	目	予算額	前年度予算額	差引増減	備考
1.事業活動収入					
入会金収入		850	1,200	△ 350	
	正会員入会金	840	1,170	△ 330	
	準会員入会金	10	30	△ 20	
会費収入		134,000	133,000	1,000	
	正会員会費収入	123,000	122,000	1,000	
	準会員会費収入	500	500	0	
	賛助会員会費収入	10,500	10,500	0	
助成金収入		300	300	0	
協賛金収入		2,000	2,200	△ 200	
基本財産運用収入		10	10	0	
	基本財産利息収入	10	10	0	
特定資産運用収入		300	300	0	
	特定資産利息収入	300	300	0	
建築士制度育成事業収入		145,500	143,500	2,000	
	建築士試験運営収入	37,000	42,000	△ 5,000	
	建築士免許登録業務収入	33,000	23,000	10,000	
	CPD・専攻建築士制度運営収入	5,500	5,500	0	
	法定講習会収入	60,000	55,000	5,000	
	実務講習会収入	10,000	18,000	△ 8,000	
普及啓発事業収入		11,770	11,190	580	
	住宅建築賞関係収入	1,000	1,000	0	
	住宅課題賞関係収入	2,000	2,000	0	
	委員会企画事業収入	4,000	3,200	800	
	広告料収入	3,000	3,000	0	
	地域貢献活動収入	1,770	1,990	△ 220	
刊行物等事業収入		27,330	34,830	△ 7,500	
	刊行物収入	21,530	26,830	△ 5,300	
	表示板収入	5,500	7,500	△ 2,000	
	建築用品収入	300	500	△ 200	
会報等発行事業収入		8,500	8,500	0	
	会報広告料収入	7,000	6,000	1,000	
	会員名簿広告料収入	1,500	2,500	△ 1,000	
雑収入		2,440	2,551	△ 111	
	受取利息	160	165	△ 5	
	その他	2,280	2,386	△ 106	
事業活動収入計(A)		333,000	337,581	△ 4,581	

(支出の部1)

科	目	予 算 額	前年度予算額	差引増減	備 考
2.事業活動支出					
建築士制度育成事業費支出		77,600	85,000	△ 7,400	
	建築士試験運営費支出	20,600	21,500	△ 900	
	建築士免許登録業務費支出	11,000	9,000	2,000	
	CPD・専攻建築士制度関係費支出	2,500	2,500	0	
	法定講習会事業費支出	34,500	42,000	△ 7,500	
	実務講習会事業費支出	9,000	10,000	△ 1,000	
普及啓発事業費支出		20,200	20,980	△ 780	
	住宅建築賞関係費支出	2,400	1,850	550	
	住宅課題賞関係費支出	2,000	2,600	△ 600	
	委員会企画事業費支出	6,000	6,000	0	
	広告宣伝費支出	2,700	3,250	△ 550	
	地域貢献活動費支出	3,600	3,730	△ 130	
	調査研究事業費支出	3,500	3,550	△ 50	
刊行物等事業費支出		15,600	20,000	△ 4,400	
	刊行物費支出	13,000	16,000	△ 3,000	
	表示板費支出	2,500	3,500	△ 1,000	
	建築用品仕入費支出	100	500	△ 400	
会報等発行事業費支出		53,200	53,200	0	
	会報発行費支出	46,700	46,700	0	
	会員名簿発行費支出	2,000	2,000	0	
	会員証等製作発行費支出	4,500	4,500	0	
事業共通費支出		93,400	58,268	35,132	
	給料支出	61,300	32,048	29,252	
	社会保険料支出	9,000	4,700	4,300	
	福利厚生費支出	600	280	320	
	通勤費支出	1,500	680	820	
	臨時雇用賃金支出	1,500	1,060	440	
	建物賃借料支出	19,500	19,500	0	
事業費支出小計		260,000	237,448	22,552	

(支出の部2)

科	目	予 算 額	前年度予算額	差引増減	備 考
管理費支出		73,000	167,829	△ 94,829	
	役員報酬支出	6,000	6,000	0	
	給料支出	29,200	64,020	△ 34,820	
	社会保険料支出	6,000	10,209	△ 4,209	
	福利厚生費支出	300	700	△ 400	
	通勤費支出	1,100	2,130	△ 1,030	
	退職給付支出	0	50,583	△ 50,583	
	旅費交通費支出	2,750	2,850	△ 100	
	通信運搬費支出	1,500	1,500	0	
	消耗品費支出	800	1,290	△ 490	
	消耗器具備品費支出	2,500	2,700	△ 200	
	図書費支出	500	550	△ 50	
	事務機器賃借料支出	2,700	3,000	△ 300	
	建物賃借料支出	2,200	2,200	0	
	倉庫賃借料支出	1,700	1,750	△ 50	
	光熱費支出	900	900	0	
	租税公課支出	6,500	7,800	△ 1,300	
	報酬支出	2,000	2,000	0	
	交際費支出	200	400	△ 200	
	総会運営費支出	3,100	3,100	0	
	評議員会運営費支出	400	700	△ 300	
	諸会議費支出	1,500	1,550	△ 50	
	雑支	1,150	1,897	△ 747	
管理費支出小計		73,000	167,829	△ 94,829	
事業活動支出計 (B)		333,000	405,277	△ 72,277	
事業活動収支差額 (A)-(B)		0	△ 67,696	67,696	

II 投資活動収支の部

科	目	予 算 額	前年度予算額	差引増減	備 考
1.投資活動収入					
特 定 資 産 取 崩 収 入		0	50,000	△ 50,000	
	退職給付引当資産取崩収入	0	50,000	△ 50,000	
	財政強化積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計 (C)		0	50,000	△ 50,000	
2.投資活動支出					
特 定 資 産 取 得 支 出		12,000	12,000	0	
	退職給付引当資産取得支出	12,000	12,000	0	
	財政強化積立資産取得支出	0	0	0	
固 定 資 産 取 得 支 出		0	100	△ 100	
	什器備品等取得支出	0	100	△ 100	
敷 金 支 出		0	600	△ 600	
	敷 金 支 出	0	600	△ 600	
投資活動支出計 (D)		12,000	12,700	△ 700	
投資活動収支差額 (C) - (D)		△ 12,000	37,300	△ 49,300	

III 予備費支出

科	目	予 算 額	前年度予算額	差引増減	備 考
予 備 費 支 出		13,050	13,013	37	
予 備 費 支 出 計 (E)		13,050	13,013	37	
当期収入合計 (F) = (A) + (C)					
		333,000	387,581	△ 54,581	
当期支出合計 (G) = (B) + (D) + (E)					
		358,050	430,990	△ 72,940	
当期収支差額 (H) = (F) - (G)					
		△ 25,050	△ 43,409	18,359	
前期繰越収支差額 (I)					
		60,050	47,909	12,141	
次期繰越収支差額 (H) + (I)					
		35,000	4,500	30,500	

(注)

1. 収支予算書は、当年度から「公益法人会計における内部管理事項について」に示された区分の様式により作成している。
2. 前年度予算額は、前年度の収支予算書の一般会計(基本会計)・特別会計(出版会計・地域貢献会計)の科目を一本化し、当年度予算額の科目に対応させて組み替えて表示している。